

# 行田にほんご教室の 活動紹介

— 急増する学習者、不足するボランティア —

2023年11月19日

行田にほんご教室代表 木下博義

# 行田にほんご教室の活動状況

- 設立：2007年
- ボランティア数：現在20人
  - 定年退職者 50%
  - 会社員・主婦 40%
  - 学生 10%
- 学習者数：現在35人（来室する可能性のある学習者）
  - 会社員・求職者 60%
  - 主婦・主夫 30%
  - 学生・受験生 10%
- 活動日：毎月4回
  - 第1 & 第3火曜日 18:30～20:30
  - 第2 & 第4土曜日 13:30～15:30
- 場所：行田市コミュニティセンター
  - 102号室（無償）

# 行田にほんご教室の活動方針

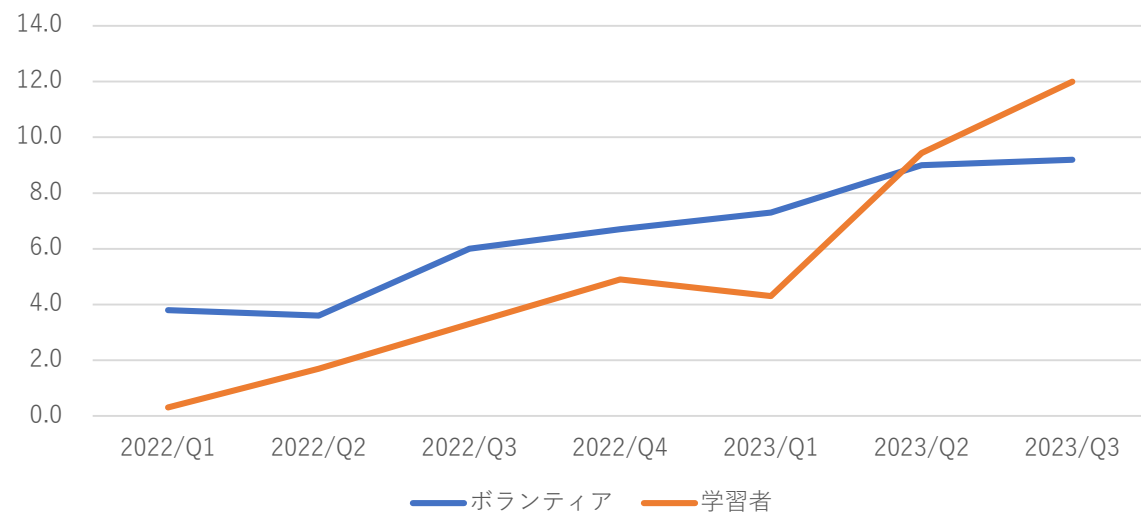
- 基本：
  - 対面「一対一」
  - 事前に学習者とボランティアの参加／不参加の連絡（LINE）
  - 幹部が学習者とボランティアのマッチングを決定
  - マッチングのペアはできるだけ継続→3か月程度で見直し
  - 各学習者の「学習記録」で学習履歴の情報共有
  - 教室終了後の打ち合わせやメールでボランティア間の意見交換
- テキスト：
  - 学習者が自分のテキストを持参
  - 特にない場合は教室のテキスト（80/160/200Kanji、にほんごこれだけ！ひろ子さんの日本語、みんなの日本語、NHK News Web EASY、つながるひろがる、など）
- ボランティアの条件：
  - 日本語指導者資格は問わない
  - 来られるときに来る（火曜日だけや土曜日だけの人も）

# 行田にほんご教室の学習風景



# 行田にほんご教室の活動状況

学習者とボランティアの平均参加者数



平均参加者数	ボランティア	学習者
2022Q1	3.8	0.3
2022Q2	3.6	1.7
2022Q3	6.0	3.3
2022Q4	6.7	4.9
2023Q1	7.3	4.3
2023Q2	9.0	9.4
2023Q3	9.2	12.0

- コロナ収束後、学習者の急激な増加  
→部分的に「一対二」（同程度のレベルの人）で実施
- ボランティアや学習者の募集活動例
  - 行田市役所のHPからLINKしてHPの設置
  - コミュニティセンターや市役所による外国人への紹介
  - コミュニティセンターの活動団体による「春まつり」などの活動紹介
  - 社協による「ボランティア体験プログラム」への参加

# 行田にほんご教室の問題・課題

- 言語の学習として月4回では絶対的に不足（対応中）
  - 教室の開催回数をもっと増やす
    - ボランティアや場所の問題で限度がある
  - 各学習者の独学方法を一緒に検討して、効果的な独学にする
    - 独学方法に関する知識の獲得、ボランティア間の情報共有
  - 教室には時々来れば良いし、テキストでの学習だけでなく、話題を文化・慣習・生活に拡大できる
    - LINEで双方からいつでも連絡可能にしておく
- オンライン学習（トライアル済み、検討中断）
  - 学習者およびボランティアの環境構築
    - WiFi、PC/タブレットの用意が難しい
  - ツール（ZOOMなど）
    - 無償の範囲だと機能不足
    - 有償はボランティアの金銭的負荷が大きい

# 貴方もボランティアに参加を！

ボランティアの目的

世の中（外国人）の役に立つ

異文化に触れる

外国人に日本の言葉・文化を楽しんでいただく

HP：[ホーム | 行田にほんご教室 \(hirokinohirokino69.wixsite.com\)](http://hirokinohirokino69.wixsite.com)

